計算機アーキテクチャ 解答案+分析

問1しか作れませんでした.しかも,網羅してないし.順に「''06 2/6」「''05 2/7」,です.

- - (2) 96 = 01100000 であるから,これの全ビットを反転してから1足せばよい. よって,10100000.
 - (3) オーバーフロー: $a_7 = b_7 = 0, c_7 = 1$ アンダーフロー: $a_7 = b_7 = 1, c_7 = 0$

(解説)

オーバーフロー:もとの数が両方とも正で,加算したときの最上位ビットが1のときアンダーフロー:もとの数が両方とも負で,加算したときの最上位ビットが0のとき

 $(4) (A_8)_{2C} = \sum_{k=0}^6 a_k 2^k - a_7 2^7$ より,

$$C_8 = (A_8)_{2C} \times B = B \sum_{i=0}^{6} a_i 2^i - Ba_7 2^7$$

$$= (a_0 B 2^0 + \dots + a_6 B 2^6) - a_7 B 2^7$$

$$= -a_7 B 2^7 + a_6 B 2^6 + \dots + a_0 B 2^0$$

(解説)

 A_8 と a_i を混同しないように.

2. (1) 与式をそれぞれ $(X_n)_{2C}=(X_n)_2\cdots(1)$, $(X_n)_{2C}=-2^n+(X_n)_2\cdots(2)$ とする . (2) は $x_{n-1}=1$ であるから ,

$$(X)_{2C} = -(2^{n} - 1) + (X)_{2} = -(2^{n} - 1) + 2^{n-1} + \sum_{i=0}^{n-2} x_{i} 2^{i}$$
$$= -x_{n-1}(2^{n-1} - 1) + \sum_{i=0}^{n-2} x_{i} 2^{i}$$

(1) についても, $x_{n-1}=0$ を利用して,上式と形式をあわせることができる.よって,(1)(2) を結合でき,

$$(X)_{2C} = -x_{n-1}(2^{n-1} - 1) + \sum_{i=0}^{n-2} x_i 2^i$$
$$= -x_{n-1}2^{n-1} + x_{n-2}2^{n-2} + \dots + x_0 2^0$$

(解説)

教科書 p22 と同様にすればよい.

(2)
$$\sum_{i=0}^{8} x_i 2^i = \sum_{i=0}^{7} 2^i = 63$$

 $-2^{n-1} = 2^7 = -64$
よって, $-64 \sim 63$

(3) X_8 の 2 の補数は $2^n-(X_8)_2=-(X_8)_{2C}$. Y_8 は 2 の補数表現のビット列を反転したものなので, $Y_8=2^n-1-(X_8)_2$. したがって, $-(X_8)=(Y_8)_{2C}+1$.

計算機アーキテクチャ 解答案+分析

(4) ビット長を 9bit に合わせる.

 $179 = (010110101)_{2C} = 181 - 2 = (1111111110)_{2C}$ である.下位から,桁上げを考慮しなが ら足していけばよい.ただし,最上位桁からの桁上げは無視すればよい.

よって, $(0101110011)_{2C} = 179$.

3. かなり, 傾向がある.

「ヤマ」を張っても,差し支えないと思う...

過去の出題分野は次の通り.

- ・二進整数 ... '98 '99 '00 '03 '04 '05
- · 浮動小数点数 ... ' 04
- ・先読み加算器 ... '03 '05
- ・パイプライン ... '98 '99 '00
- ・キャッシュメモリ ...'98 '99 '00 '03 '04 '05
- ・プロセス ...′03
- ・割り込み ...′04 ′05
- ・特権モード …′98 ′99 ′00 (出題しない可能性大) ・ページ方式 …′98 ′99 ′00 (出て欲しくない…)

198 199 100 は,酷似した問題が出題されている.

「二進整数」「キャッシュメモリ」は必出である.

レポート問題も、ほぼ過去問に沿った出題である。

レポート問題・過去問をしっかり、おさえれば高得点を十分に狙えるであろう。

2007年度問題予想

問1 二進整数 (ほぼ間違いなく出るでしょう)

問 2 先読み加算器 (多分出る.要暗記)

問3 キャッシュメモリ (ヒット率,もしくは群連想)

問 4 プロセス or 割り込み (暗記系問題)

対策

とりあえず,レポート問題やっとこう.

丸暗記するするぐらいでいってお k.